

日韓両言語の補助動詞 「てみせる」と「아·어 보인다」の対照研究 － 構文的な特徴を中心に －

金秀榮*
momochang35@hanmail.net

<目次>

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. はじめに | 4.1.2 無情物 |
| 2. 先行研究 | 4.2 前接動詞 |
| 3. 研究方法 | 4.2.1 意志動詞 |
| 4. 「てみせる」と「아·어 보인다」の構文的な特徴 | 4.2.2 無意志動詞 |
| 4.1 文のガ各 | 4.3 副詞的成分との共起 |
| 4.1.1 有情物 | 5. おわりに |

主題語: 補助動詞(Auxiliary verb)、てみせる(te miseru)、아·어 보인다(a/e boida)、対照研究(comparative study)、構文的(Syntactic)

1. はじめに

「てみせる」には、「手本」「みせびらかし」「強い意志」などの意味があると言われている(高橋1975、笠松1991)。しかし、「てみせる」については、意味の分類が主な関心の対象となっており、多様な角度からの分析は行っていない。「てみせる」の持っている色々な意味の違いは、「てみせる」文を成立させる多様な環境と密接な関係があると思われる。

そこで、本稿では、日本語「てみせる」文が持つ特徴を明らかにするために「てみせる」に対応される韓国語「아·어 보인다」と対照分析を行うことにする。分析から得られた結果は、韓国人の日本語の学習者のための日本語教育でも、日本人の韓国語の学習者のための韓国語教育でも活用できると思われる。

* 東西大学校 日本語学科 非常勤講師

2. 先行研究

高橋(1975)は、「てみせる」を「もくろみ動詞」の一つとし、「てみせる」に「見られることをかんがえにいれてする動作をあらわす」、「人にほこりうるものとして動作を完成させることを表す」、という二つの意味があるとする。そして「見られることを考えに入れてする動作」には「手本」「みせもの」「みせびらかし」「記号」「みせかけ」などの場合があると言う。

笠松(1991)は、「してみせる」について、「動作のし手が、相手になんらかの反応をもとめて、意図的に行う動作」をいいあらわしていると規定し、その動作が場面の中でどのように働いているかという観点から、「信号」「手本」「みせもの」「みせびらかし」として働く、4つの動作に分けている。そして、4つの動作が実現される条件として、「信号」と「みせびからし」は「二人あるいは何人かの人々の話し合いの場面」で、「手本」は「教育の場面」で、「みせもの」は「観客のまえで演じる場面」の中にあらわれてくると言う。

成(2008)は、「してみせる」の形をとる動詞を、その動詞が表す動作が目で捉えるか否かを基準にし、「可視動詞」と「非可視動詞」に大きく分け、それぞれの動詞を語彙的な意味によってさらに詳しく述べている。

「てみせる」に関する高橋(1975)と笠松(1991)の研究は、「てみせる」にはどのような意味があるのか、「てみせる」の各の意味は、どのような場面で使用されるかという、「てみせる」の意味の分類に重点を置いている。しかし、成(2008)は、「てみせる」の意味の分類ではなく、「てみせる」の形をとる動詞にはどのようなものがあるかを調べたのは評価に値する。が、「てみせる」文が成立するためには、笠松(1991)の「てみせる」文が使用される場面と人間関係、成(2009)の「てみせる」の形を取ることができる動詞の種類他に様々なものが関わっていると思われる。

韓国語「아·어 보인다」に関する先行研究は見当たらないため、「てみせる」と「아·어 보인다」に関する辞典的意味を調べてみると、次のようである。

<表1> 「てみせる」と「아·어 보인다」の辞典的意味

てみせる	아·어 보인다
<p>広辞苑 (動詞連用形助詞「て」「で」の伴ったものに付いて) (ア) (分からせるために)…して示す。 (イ) 故意に…する。(決意を示して)きっと…する。</p> <p>現代国語例解辞典 補助動詞。動詞の連用形に助詞「て」を添えた形で用いる。 (イ) ためしに、また、わざと…して人に示す。 (ロ) 強い意志、決意を表わす。</p> <p>学研 現代新国語辞典 《補助》① 他人に見えるように故意にする意。 ② 話し手の強い意志を示すのに使う語</p>	<p>연세 한국어사전 ① [주로 몸의 움직임을 나타내는 동사의 어미 ‘아/어’ 뒤에 쓰이어] (어떻게 행동하여서 그 모양을 보여 주다) ② [형용사의 어미 ‘아/어’ 뒤에 쓰이어] (어떻다고) 느껴지게 하다. 생각하게 하다.</p> <p>고려대 한국어대사전 ① 연결 어미 ‘-어’ 뒤에 쓰여, 앞말의 상태로 느껴지거나 여겨짐을 나타내는 말. ② 연결 어미 ‘-어’ 뒤에 쓰여, 어떤 행동을 몸소 꺾함을 나타내는 말.</p>

上の辞典的意味を参考にすると、

- (1) うなずいてみせる。 (広辞苑2011 : 2455)
 (2) 그는 두 여인에게 웃음을 지어 보였다. (연세 한국어사전2006 : 868)

例(1)と(2)の「てみせる」と「아·어 보인다」には、「ある動作をして、人に示す」という共通の意味があると言える。しかし、「てみせる」の前には自動詞の「うなづく」が、「아·어 보인다」には他動詞の「짓다」が前接している。そして、文のガ格にも違いが見られる。また、「てみせる」には「話し手の強い意志、決意を表わす」の意味があり、「아·어 보인다」は形容詞の語尾に接続され、「何かがある状態のように感じられる、思われる」という意味がある。「아·어 보인다」の前に形容詞が来る例文を見てみると、下のようである。

- (3) 공원에 있는 두 남녀가 매우 정다워 보인다.
 (4) 이웃집에 사는 남자는 고집이 있어 보였다. (고려대 한국어대사전 2009 : 2714)

例(3)と(4)を日本語に変えてみると、

(3) 公園にいる男女二人がとても仲よさそうだ。

(4) 隣の男の人は頑固そうだ。

例(3)と(4)のように、「아·어 보인다」に形容詞が前接する場合、それに対応する日本語は「てみせる」ではなく、様態の助動詞「そうだ」である。すなわち、「てみせる」には、形容詞が前接できないが、「아·어 보인다」の前には形容詞が来ることができる。このように、「てみせる」と「아·어 보인다」は、お互いに対応しない部分がある。

それで、本稿では、上の先行研究を踏まえ、実際に「てみせる」と「아·어 보인다」の両構文には、どのような類似点と相違点があるかを分析する。

3. 研究方法

本稿では、両国で放送されたテレビドラマで使用されている「てみせる」と「아·어 보인다」を対象とする。テレビドラマは、日常生活において日常的に使われている話しことばをよく反映し、多様な人間関係や豊富な談話状況を見せるため、「てみせる」と「아·어 보인다」の相対的特徴を分析する資料として適切であると判断される。そして、ドラマの選択基準は、放送された時、話題になったり、視聴率が高かったものを優先に選んだ。また、例文の収集は、本人がドラマを見ながら、ドラマのせりふの中、「てみせる」と「아·어 보인다」が使用された文をすべて抜粋し(「てみせる」は125例、「아·어 보인다」は80例)、文字起しをおこなった。

<表2> 対象資料

日本ドラマ	韓国ドラマ
「のだめカンタービレ(1話～11話) (以下の) 2006年、フジテレビ	「변호사들(1話～16話)」(以下변) 2005年、MBC
「華麗なる一族(1話～10話)」(以下華) 2007年、TBS	「달자의 봄(1話～22話)」(以下달) 2007年、KBS
「ガリレオ(1話～10話)」(以下ガ) 2007年、フジテレビ	「개인의 취향(1話～16話)」(以下개) 2010年、MBC

「花より男子Ⅱ(1話～11話)」(以下花) 2007年、TBS	「공부의 신(1話～16話)」(以下공) 2010年、KBS
「ROOKIES(1話～11話)」(以下R) 2008年、TBS	「내 여자친구는 구미호(1話～16話)」 (以下내) 2010年、SBS
「任侠ヘルパー(1話～11話)」(以下任) 2009年、フジテレビ	「대물(1話～24話)」(以下대) 2010年、SBS
「GOLD(1話～11話)」(以下G) 2010年、フジテレビ	「제빵왕 김탁구(1話～30話)」(以下제) 2010年、KBS
「SPEC(1話～10話)」(以下S) 2010年、TBS	「넌 내게 반했어(1話～15話)」 (以下넌) 2011年、MBC
「フリーター家を買う(1話～10話)」 (以下フ) 2010年、フジテレビ	「마이 프린세스(1話～16話)」 (以下마) 2011年、MBC
「冬のサクラ(1話～9話)」(以下冬) 2011年、TBS	「더킹 투하츠(1話～20話)」(以下더) 2012年、MBC
「妖怪人間ベム(1話～10話)」(以下妖) 2011年、日本テレビ	「너의 목소리가 들려(1話～18話)」 (以下너) 2013年、SBS
「ATARU(1話～11話)」(以下A) 2012年、TBS	「힐러(1話～20話)」(以下힐) 2014年、KBS
「理想の息子(1話～10話)」(以下理) 2012年、日本テレビ	
「家族ゲーム(1話～10話)」(以下家) 2013年、フジテレビ	
「SUMMER NUDE(1話～11話)」 (以下SU) 2013年、フジテレビ	
「失恋ショコラティエ(1話～11話)」 (以下失) 2013年、フジテレビ	

4. 「てみせる」と「아·어 보이다」の構文的な特徴

4.1 文のガ格

この節では、「てみせる」と「아·어 보이다」の文のガ格として、用いられるものを有情物と無情物に分け、察してみる。

4.1.1 有情物

(5) 薫子：爽太君、才能あるんだもん。 またやり直せるよ。

大丈夫。 爽太君を一人になんてさせないから。

私が一生あなたを支えてみせる。

爽太：いいの？ 薫子さん。

(失9話)

(6) 教頭：試合に負けたら、廃部に？

校長：安仁屋は私に、勝つと約束してみせたんだよ。

何が何でも勝って、必ず野球部を守ってみせると。

教頭：守る？ あの安仁屋が。

(R5話)

例(5)の文のガ格は、一人称の私で、(6)は第三者である。2人称の相手が「てみせる」文のガ格になる場合は、下のように疑問文と命令文での「てみせる」である。

(7) 海：ああ、くだらない心配して損しちゃった。

大地：だから、言っただろ？ ノーマルだって。

海：それよりも、あのワンピース、その柔道部の先輩の前で着てみせたの？

大地：一度着たら、忘れてくれるって言うし、

何か真剣でこっちも気の毒に思っちゃってさ。

(理2話)

(8) 誠治：とにかくさ、今ちょっとやってっから黙っててくれないかな。

誠一：あのな、

誠治：何、ね、そんなに俺のこと信用できない？

誠一：信用してもらいたかったら、それだけのことやってみせろ。

誠治：やってるよ。

(フ8話)

韓国語の例文を見ると、

(9) 진호: 그런 하나마나한 선서 같은 거 하지 말고, 마음이나 잘 다잡아요.

개인: 이제 진호씨의 가르침대로 한 창렬 그 인간에게 완벽한 복수를 해
보이겠습니다.

그 때까지 약해빠진 이 마음을 철통같이 간수하겠습니다.

진호: 근데 정말 그거 꼭 해야겠어요?

(개8話)

(10) 정호: 당신한테 이혼 얘기 듣고, 내가 바란 건 두 가지야.

하나는 당신 말대로 나란 인간을 깊이 반성하는 거구, 또 하난 기분 좋게, 잘 헤어지는 거야.

혜수: 기분 좋은 이혼이라니, 그거 환상 아냐?

진흙탕에 개싸움 하듯이 싸우고 욕하고, 그렇게 헤어져야 정을 떼지 않을까?

똥보다 지금 **당신**이 그거 증명해보이고 있잖아.

(변13話)

사람 이상하게 몰아세우면서 이게 도대체 누구 위한 거지?

(11) 윤주: 결국 오빠 이 지경으로 만드는데, 니가.

대체 뭘 어떻게 해야 박 해영을 이렇게 미친놈으로 만들 수 있는 건데.

이철:

윤주: 자기 할아버지 인생을, 자기 아버지 치부를, 온 국민 앞에 끄집어 내 보였어.

대체 네가짓 게 뭘데 한 사람 인생을 이렇게까지 망쳐!

(마14話)

「아·어 보이다」文のガ格を察してみると、例(9)は、話し手の自身で、例(10)は相手で、例(11)は、第三者である。

「てみせる」は、文のガ格として、2人称が用いられるためには、疑問文と命令文でなければならないが、「아·어 보이다」は、人称に制約がない。

4.1.2 無情物

「てみせる」文のガ格として、無情物が用いられた例文を探してみたが、見当たらなかった。これについて、日本語記述文法研究会(2009: 140)で「てみせる」は、基本的に有情物を主体とする文で用いられ、無情物が主体の文では用いられないとする。

韓国語の例文を見てみると、

(12) 석현: 단종 된지 이십년은 더 돼 보이네.

이거 폐차 값 아까워 넘겼을 거야 분명.

수명: 세차를 안 해서 그렇지 생각보단 많이 안 달렸어요

보기보다 잘 달리고

(년1話)

- (13) 영신: 그 아파트, 분명히 오선정이 혼자 사는 아파트잖아요.
 그런데 남자 신발이 있었다고.
 얼핏 봐도 사이즈가 270은 넘어 보이던데.
 아, 진짜. 내가 사진을 제대로 찍었다니까.
 사람들은 이런 걸 보고 특종이라고 하죠. (힐1話)

例(12)と(13)の「아·어 보인다」文のガ格は、無情物の「車」「サイズ」である。例(12)と(13)を日本語に変えてみると、

(12) 20年以上に見えるね。

(13) サイズが270以上に見える。

例(12)と(13)のように、「아·어 보인다」は、日本語の「見える」に表現される。すなわち、「아·어 보인다」文のガ格が無情物の場合、「아·어 보인다」は「見える」に対応すると言える。

平叙文で「てみせる」の文のガ格として用いられるのは、1・3人称であるが、「아·어 보인다」は、全ての人称が文のガ格になることができる。そして、無情物が文のガ格の場合、「てみせる」は使いにくい、が、「아·어 보인다」は用いることができる。しかし、この場合の「아·어 보인다」は、日本語の「見える」と相応する。

4.2 前接動詞

この節では、「てみせる」と「아·어 보인다」文に前接できる動詞を意志動詞と無意志動詞に分けて探ることにする。

4.2.1 意志動詞

- (14) 勝野：半人前と思っていた部下に首を切られるのは、どんな気分ですか。
 一茂：いい気になるなよ。俺はまた這い上がってみせる。
 勝野：退社は今日付けです。退職金はありません。 (家8話)

(15) 晶：廉兄だけでなく、洸兄だって止めたきや止めればいいんだよ。

丈治：え？

晶：私がいるから問題ないでしょ？

中国のカン・ツイーが飛び込みの女王と言われているけど、ロンドンまでには
絶対に越えてみせる。

丈治：すごい自信だな。

(G1話)

例(14)と(15)の「てみせる」前の動詞は、自動詞の「這い上がる」と「越える」である。

韓国語の例文を見てみると、

(16) 그녀는 나와 눈이 마주치자 수줍은 듯 생긔 웃어 보였다.

(고려대 한국어 대사전2009 : 2714)

例(16)の「아·어 보인다」に前接する動詞は、自動詞の「웃다」である。

(17) 肇：兄ちゃん俺に言ったよな。立派な医者になってほしいって。

祐：...

肇：患者のこと第一に考えるのが、立派な医者ってもんだろ。

祐：...

肇：心配すんなよ。

どんなこととしても、俺は一人前の医者になってみせるから。

祐：肇...

(冬6話)

例(17)の「てみせる」の前には、自動詞「なる」が接続されている。庵他(2002 : 72)で変化を表す典型的な動詞は「なる」と「する」であると言う。そして、「YがXなる」という表現は、Yの属性が、Xでない状態からXという状態に自然に(無意識裏に)変化したということを表すと述べている。しかし、これは「なる」の前にどんな名詞が来るかによって違うと思われる。例(17)の「なる」前の名詞は医者で、それは社会的身分と地位を表す。そして、医者になるには、意志と相当な努力が必要であるため、医者でない状態から医者という状態に自然に変化したと言にくい。そのため、「なる」が「行為をして、人に示す」の意味を持つ「てみせる」の前接動詞として用いられることが可能である。

韓国語の例文を見てみると、

- (18) 재산: 그러니까 날 포기하지 말아요.
 그쪽처럼 용기를 내 볼게요.
 은시경씨한테 어울리는 여자가 돼 보일게요.
 지켜봐주세요, 꼭. (더15話)

例(18)の「아·어 보인다」の前の動詞は自動詞の「되다」であり、「되다」前の名詞は「여자」である。ここでの「여자가 되다」は、相手に似合うすてきな女性になることであるため、意図的な変化である。このことから、例(18)の「아·어 보인다」は、上の例(17)の「てみせる」と対応すると言える。しかし、下の例(19)を見てみると、

- (19) 선주 아버지: 이름이
 세도: 신세도입니다.
 선주: 아버지: 나이가?
 세도: 서른셋입니다. 선주씨랑은 동갑이죠, 하하하.
 선주 아버지: 많이 삭았군. 마흔은 되어 보이는데. (달19話)

「되다」前の名詞は無情物の「나이」で、例(19)の「되다」の意味は、「어떤 때, 나이, 계절 따위에 이르다(우리말사전2008 : 616)」である。

例(19)を日本語に変えてみると、

- (19) 40才以上に見える。

例(19)のように「아·어 보인다」に対応するのは、「てみせる」ではなく「見える」である。これは、「어떤 나이에 이르다」という「되다」が意志的な動作ではなく、無意志の自然な変化であるため、「てみせる」と共起できないと思われる。

- (20) 彦一：バカにされても仕方ねだろ。
 年食って人の世話になんなく生きていけないような連中。
 晴菜：誰だって年を取るんです。あなただって。
 彦一：俺はな、その前にくたばってみせるよ。 (任1話)

例(20)の「てみせる」前の動詞、「くたばる」は、自動詞「死ぬ」の俗語である。日本語記述文法研究会(2012:112)で「死ぬ」は、瞬間動詞の主体変化動詞で、変化が非可逆的であるとするが、例(20)は「てみせる」と共起し、「人の世話にならなきゃ生きていけない」状態になる前に何とかするという、話し手の決心を示している。例(20)を韓国語に変えてみると、

(20) 나는 그 전에 죽어 보일거야.

(20) 나는 그 전에 죽을 거야.

例(20)を直訳した例(20)の「죽어 보이다」は、かなり不自然であるため、例(20)の本動詞の「죽다」のままに表現したほうが自然である。これは、「죽다」が、生命がある状態からない状態に移されることなので、「아·어 보이다」の辞典的意味の「(主に体の動きを表す動詞の語尾に付き)ある動作をし、それを人に示す」ことができない。そのために、「죽다」は「아·어 보이다」の前に来ないと思われる。

(21) 爽太：俺は、あなたがいなくちゃショコラを作れない自分と決別しなきゃならないんだ。

時間は掛るかもしれないけど、絶対に諦めないよ。

いつか今まで作ったショコラと同じくらいの。

いや、それ以上の最高のショコラを必ず作ってみせるよ。

どうしてもそれを伝えておきたかったんだ。

(失11話)

(22) 当麻：私が言うのも何ですが、あなたのお兄さん、瀬文さんに撃たれたんじゃない。

それだけは信じてあげてほしい。

美鈴：何を根拠に？

当麻：いつかその真犯人を捕まえて、あなたに説明してみせます。

(S6話)

例(21)と(22)の「てみせる」に前接されている動詞は、他動詞「作る」「説明する」である。仁田(1991:114)で「意志性」の度合いにより分けられた、3つのタイプの動詞を見ると、例(21)と(22)の「作る」「説明する」は、「意志性を持っている」動詞である。そして、例(21)と(22)の「てみせる」文には、最高のショコラを作って相手に示す、あなたに説明して示すという話し手の決意が現れている。

韓国語の例文を見てみると、

(23) 팔봉: 들어 오거라. 무슨 일이냐?

마준: 선생님 마지막으로 한번만 더 저한테 기회를 주시면

안 되겠습니까?

처음부터 선생님이 보는 앞에서 다시 만들어 보이겠습니다.

이스트도 전분도 넣지 않고 다시 빵을 만들어 보이겠습니다.

그러니까 저한테 한번만 더 기회를 주십시오.

(제22話)

(24) 신자: 그렇다면 이번 일은 오달자대리한테 맡기도록 하죠.

당신이 책임지고 수습해 봐요, 단!

단 한분의 고객님이라도 불편사항이 접수된다면 당신의 인사고과는

그야말로 바닥을 치게 될 겁니다.

알겠어요, 오달자씨?

달자: 알겠습니다.

책임지고 배송해보이겠습니다.

(달13話)

例(23)と(24)の「아·어 보인다」の前に来ている動詞は、他動詞の「만들다」「배송하다」である。例(23)の「아·어 보인다」には、師匠にパンを作って示すという話し手の強い意志が、例(24)の「아·어 보인다」には、チーフにチョコレートを配送して示すという話し手の覚悟が、込められている。

(25) 銀平：兄さんが勝ったら。僕も一子も二子もお母さんも、

お父さんからみんな解放されて自由に生きていけると夢見たのに。

鉄平：銀平、僕はまだ負けてない。

銀平：…

鉄平：勝てみせる。

(華8話)

(26) つくし：明日の受験に勝つて願いを込めて。

進：ありがとう!

つくし：ハムカツだけだね。

進：ううん。でも、すっごく嬉しい。

絶対明日合格してみせるよ、僕。

つくし：うん。じゃあ、食べよう。

(花Ⅱ4話)

例(25)と(26)の「てみせる」前の動詞は他動詞の「勝つ」と「合格する」であり、「勝つ」「合格する」は、上の仁田(1991: 114)の3つのタイプの動詞の中、「ある程度意志性を持っている動詞」である。そして、森田(2007: 1104)で、「てみる」が自己のために試みる行為であるに対し、他者のために試みる行為は「てみせる」で表し、この場合も意志性の動作動詞に付くとする。例(25)と(26)の「勝つ」「合格する」は、動作動詞ではないが、目標に向かってある程度自分の意志でコントロールできるため、「てみせる」の前接動詞として使用が可能である。

韓国語の例文を見てみると、

- (27) 영숙: 근데 판사도 제 말을 안 믿어주면 어떡하죠?
 관우: 걱정 마십시오! 진실은 반드시 재판에서 이깁니다.
 제가 이겨 보이겠습니다.
 영숙: 전 정말 변호사님만 믿어요. (너2話)

例(27)の「아·어 보이다」の前には、例(25)の「てみせる」のように、日本語の「勝つ」に対応する「이기다」が来ている。

- (28) 孝至: どうしたんだい、清子さん。
 清子: ごめんなさい。やっぱりリッキーは来てくれませんでしたね。
 孝至: お兄さまには、いつか心から祝福してもらえよう、
 必ず君を幸せにしてみせるから。
 清子: そうですね。 (SU11話)

- (29) 木島: 協力者、ハッハッハ。
 今日の評価は、Dだ。論理の展開が、あまりにもずさん過ぎる。
 君のレポートは、根本から書き直した方がいいな。
 湯川: わかりました。
 梅里さんと藤川さんの死の真相、僕は必ず明らかにしてみせます。
 木島: 楽しみにしているよ。 (ガ10話)

例(28)と(29)の「てみせる」には「にする」が前接しており、その前には「幸せ」「明らか」のナ

形容詞が来ている。

庵他(2002:73)で「ZがYをXする」という表現は、Zが意志的な働きかけによって、Yの属性をXでない状態からXという状態へ変化させたことを表すと言う。すなわち、「にする」の持っている意味が、誰かの意志的な働きかけによる意図的な変化であるため、「てみせる」と共起可能である。

例文(28)と(29)を韓国語に変えてみると、

(28) 언젠가 진심으로 축복받을 수 있도록 만드시 너를 행복하게 해 보일테니까.

(28)' 언젠가 진심으로 축복받을 수 있도록 만드시 너를 행복하게 할 테니까.

(29) 梅里씨와 후지카와 씨의 죽음의 진상, 나는 만드시 분명히 해 보이겠습니다.

(29)' 梅里씨와 후지카와 씨의 죽음의 진상, 나는 만드시 밝혀 보이겠습니다.

例(28)と(29)をそのまま直訳すれば、例(28)'と(29)'のように不自然な文になる。しかし(28)'は「아·어 보인다」ではなく、前の用言の「행복하다」に表現されるが、例(29)'は、「動詞(밝히다)+아·어 보인다」に現れ、例(29)の「てみせる」と対応している。これは、韓国語で「행복하다」は形容詞であり、上の「아·어 보인다」の辞典的意味から、形容詞の語尾に「아·어 보인다」が用いられると、「何かがある状態のように感じられる、思われる」という意味になるためであると思われる。

(30) 千秋：なぜだ、たった数日で、どうしてここまで。

のだめ：ごめんなさい。あの、私まだ暗譜しきれてなくて。

なんとか覚えますから、だから、あと1週間待ってください。

千秋：約束は三日だ。

ちゃんと楽譜見て聞いてろ。俺が弾いてみせるから。

(のI話)

(31) 昇：水瀬咲絵さん、あなたの絶対音感、固定ドですか、移動ドですか。

舞子：コテドウ?イアイドウ?

昇：固定ド、移動ド。

舞子：私、音楽とかわからないから。

昇：言葉で説明するよりも、今からちょっとやってみせますから。

鍵盤が見えないように、目を閉じて聞いてください。

(A6話)

例(30)と(31)の「てみせる」前には、他動詞の「弾く」と「やる」が来ている。例(30)は、ののために楽譜どおりにピアノを弾くようにするために、千秋がののために範を示そうとする場面で、例(31)は、固定ドと移動ドがどのようなものであるかを示すために、昇がキーボードを広げ、舞子に例を示そうとする場面である。

例(30)と(31)は、笠松(1991)の「手本」に当たるものである。笠松(1991 : 46)は、「手本」について、「「てみせる」を述語にする文は、先生が生徒になにかをおしえるというような、教育の場面のなかにあらわれてきて、そこにさしだされる動作が「手本」としてはたらいっていることがある」と言う。そして、「手本」の「てみせる」の例文も、先生が生徒に動作のし方を習得させようとする、学校での教育の場面に限られている。しかし、例(30)は、大学で先輩が後輩に範を示す、学校での教育の場面であると言えるが、例(31)は、音楽的知識を持っている弟がそれについてよく分からない姉を理解させるために、例を示しているの、学校での教育の場面であると言にくい。

(32) 미호: 옛 춤사위도 한판 취 보여드릴까요?

대응 할아버지: 어? 춤사위?

아이고, 잘한다. 잘한다. 아유, 예쁘구나. 암전도 하다.

미호: 제가 난도 좀 치는데 한번 쳐 보여드리겠습니다.

대응: 아니, 그런 것도 할 줄 알았어?

(내12話)

例(32)の「아·어 보인다」前の動詞は、他動詞の「치다」であり、例(32)には自分の特技を誰かに見せるという意味がある。例(32)は、笠松(1991)の「みせもの」に当たると言える。笠松(1991 : 46)は、「みせもの」について、「ある人が観客のまえでなにかを演じるというような場面において「てみせる」を述語にする文にさしだされる動作が《みせもの》としてはたらいっていることがある」と言う。そして、ここでの動作はおどりや楽器の演奏、曲芸、てじななどにかざられているとする。

4.2.2 無意志動詞

日本語記述文法研究会(2009 : 139)で、意志動詞とともに用い、動作の実現を他者に明らかに示すという意味を表すとする。しかし、無意志動詞が「てみせる」に前接する例がなくはない。

(33) ちょっと驚いてみせただけだ。

(現代国語例解辞典 2001 : 1228)

(34) そう令子が感心してみせるので、私はこれ一遍きりと念を押しました。 (成2008 : 109)

例(33)と(34)の「てみせる」前には、「驚く」「感心する」が接続している。「驚く」「感心する」は、人間の感情や心理状態を表す動詞である。寺村(1982 : 139-140)は、感情表現には、「驚く」「失望する」「喜ぶ」「悲しむ」などのように動的事象を外面的に観察可能で客観的に描く性格を帯びるものがあるとする。また、寺村(1982 : 142)で、「驚く」「怯える」「ぎよっとする」類の動詞は、感情そのものを表わすというよりも、感情が表情や身体の動きになって外面に現れる点に重点があり、その動きが一時的に生起し、次の瞬間には、あるいは暫くして、もとの状態に戻るような性質をもったものである点に意味的な特徴があると言う。そのため、「てみせる」と共起し、感情を動作や言葉に示すことができると思われる。そして、成(2008 : 109)は、「(生活を)案じる」「(人を)愛する」「憤慨する」「苦しむ」なども「てみせる」の前に現れていると言う。

例(33)と(34)を韓国語に変えてみると

(33)' 조금 놀라 보였을 뿐이다.

(34)' 레이코가 감탄해 보여서 / 레이코가 감탄해서

例(33)'と(34)'のようである。しかし、(33)'と(34)'の「놀라 보인다」「감탄해 보인다」の意味は、「놀란 것처럼 보인다」「감탄한 것처럼 보인다」であるため、例(33)と(34)の「動作をして、人に示す」という「てみせる」とは意味が違う。

韓国語の例文を見てみると、

(35) 친구1 : 근데 규원이는 갈 수 있을까?

친구2 : 못 가지.

보운 : 근데 어제 기분 되게 안 좋아 보였던데 신이랑 싸왔나봐?

친구1 : 왜?

보운 : 몰라. 아무튼 엄청 화나 보였어.

(년9話)

例(35)の「아·어 보이다」の前接動詞は、無意志動詞の「화나다」である。しかし、例(35)を日本語に変えてみると、

(35)′ すごく怒っているようだった。

例(35)′のように「아·어 보이다」に対応する表現は「てみせる」ではなく、「ようだ」である。

日本語の「てみせる」も韓国語の「아·어 보이다」も前接動詞として無意志動詞が来ることができるが、両構文の意味には違いが見える。

4.3 副詞的成分との共起

この節では、「てみせる」と「아·어 보이다」と共起できる副詞にはどのようなものがあるかについて見ることにする。

(36) 베ム：そんなことは、絶対にさせません。

夏目：...

베ム：もし夏目さんが過ちを犯しそうになったら、俺が必ず止めてみせます。

俺には、それぐらいのことしか出来ませんが。約束します。 (妖8話)

(37) 吉本：どうしたの。

茂之：本当に1週間学校行ったら、辞めてくれるんですか。

吉本：うん、辞めるよ。

茂之：じゃあ、行きます。絶対に1週間行ってみせます。

吉本：いいねえ。アハハハ。頑張ってよ。 (家1話)

例(36)と(37)の「てみせる」は、副詞「必ず」「絶対」と共起している。飛田(2004：122)で、「必ず」によって修飾される行動が実現する可能性はきわめて高いため、断定や意志の表現を伴って用いられることも多いと言う。そして、飛田(2004：214)で、「絶対」は、理由のいかんを問題にせず、話者が非常に強い確信を持っているようすを誇張的に表すと述べている。このように、「てみせる」の動作の実現のための話し手の強い意志は、「必ず」「絶対」により、さらに強調されると言える。

韓國語の例文を見てみると、

- (38) 풀잎: 여유 있는 집 애들이 공부도 더 잘 한다고? 그렇지 않아.
공부는, 누구든 이 악물고 열심히 하면, 잘 할 수 있어.
내가 증명해 보일 거야.
꼭 증명해 보일 거야. (공13話)

- (39) 명환: 자네 정말 이 따위로 나올 건가?
태산: 조 배호 앞에서 저를 죽이셨을 때 충분히 예상한 일 아닙니까?
아버님은 사위를 대통령으로 만들 만큼 큰 그릇이라 생각했는데,
저를 산호그룹을 지키는 개 정도로 생각하시니, 아버님의 판단이
틀리셨다는 거 **반드시** 증명해 보이겠습니다! (대6話)

例(36)と(37)の「てみせる」と同じように、例(38)と(39)は、副詞「꼭」「반드시」と「아·어 보이다」が共起している。

- (40) 一茂: これは、家族の問題です。お帰り下さい。
佳代子: あなた、
一茂: お前は黙ってろ。
この借金は、私が何とかしてみせます。
佳代子: そんな方法何もないじゃないですか。(家7話)

例(40)は、副詞「何とか」と「てみせる」が共起する。

韓國語の例文を見てみると、

- (41) 인목: 쌀로 빵을 개발하는 건 시간도 많이 필요할뿐더러 자칫 잘못하면
빵으로서의 매력을 살리지도 못한 채 시행착오로 끝날 수도 있는
재료다.
왜 굳이 그런 모험을 하려는 거냐.
탁구: 큰누님이 절 믿고 맡겨주신 프로젝트거든요.
어떻게든 해내보이고 싶습니다. (제28話)

例(40)の「てみせる」と同じように、例(41)の「아·어 보이다」は、副詞「어떻게든」と共起する。

5. おわりに

本稿では、日・韓両言語の補助動詞「てみせる」と「아·어 보이다」には、どのような類似点と相違点があるかを構文的な特徴から分析した。その結果をわかりやすくまとめると、以下の表ようになる。

<表3> 「てみせる」と「아·어 보이다」の構文的な特徴

				てみせる	아·어 보이다
文のガ格		1人称		○	○
		2人称		△	○
		3人称		○	○
		無情物		×	△
前接動詞	意志動詞	自動詞		○	○
			なる	○	△
			死ぬ	○	×
		他動詞		○	○
			幸せにする	○	×
			明らかにする	○	○
	無意志動詞	驚く		○	△
		感心する		○	△
		怒る		×	△
	副詞との共起		必ず		○
絶対			○	○	
何とか			○	○	

第一に、日本語「てみせる」と韓国語「아·어 보이다」文のガ格として、共通的に現れるのは、1・3人称である。そして、2人称は、疑問の「てみせる」文あるいは、命令の「てみせる」

文で現れる。また、「てみせる」は文のガ格として、無情物が使いにくい³が、「아·어 보이다」は可能である。しかし、その場合の「아·어 보이다」は日本語の「見える」に対応する。

次に、「てみせる」と「아·어 보이다」の前接動詞として、自動詞「なる」は、「てみせる」と「아·어 보이다」の前に来ることができる。しかし、「되다」の意味が無意志的で自然な変化であれば、「아·어 보이다」は「見える」と対応する。そして、「みせる」前には、「幸せにする」が来ることができるが、「아·어 보이다」の前には来ることができない。また、「てみせる」と「아·어 보이다」には「驚く」「感心する」ような無意志動詞も前接できるが、その場合の「아·어 보이다」は日本語の「見える」に相応する意味になる。

最後に、「てみせる」と「아·어 보이다」と共起可能な副詞には、「必ず」「絶対」「何とか」がある。

【参考文献】

- 고려대학교 민족문화연구원(2009)『고려대 한국어대사전』고려대학교 민족문화연구원, p.2714
 연세대학교 언어정보연구원(2006)『연세 한국어사전』동아출판, p.868
 한글학회(2008)『우리말 사전』어문각, p.616
 金田一春彦・金田一秀穂(2014)『学研 現代新国語辞典』学研教育出版, p.1362
 新村出(2011)『広辞苑』岩波書店, p.2455
 林巨樹・松井栄一(2001)『現代国語例解辞典』小学館, p.1228
 庵功雄・中西久美子・山田敏弘(2002)『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク, pp.72-73
 笠松郁子(1991)「『してみせる』を述語にする文」『教育国語』100、むき書房, pp.38-51
 成知炫(2008)「『してみせる』における語彙的特徴について—視覚性の観点から—」『日本語教育』第47号、韓国日本語教育学会, pp.101-114
 高橋太郎(1975)「すがたともくろみ」『日本語動詞のアスペクト』むき書房, pp.145-146
 寺村秀夫(1982)『日本語のシンタクスと意味Ⅰ』くろしお出版, pp.139-142
 飛田良文・浅田秀子(2004)『現代副詞用法辞典』語文学社, p.122、p.214
 仁田義雄(1991)『日本語のモダリティと人称』ひつじ書房, p.114
 日本語記述文法研究会(2009)『現代日本語文法②』くろしお出版, pp.139-140
 _____(2012)『現代日本語文法③』くろしお出版, p.112

논문투고일 : 2018년 09월 29일
 심사개시일 : 2018년 10월 17일
 1차 수정일 : 2018년 11월 10일
 2차 수정일 : 2018년 11월 18일
 게재확정일 : 2018년 11월 19일

＜要旨＞

日韓両言語の補助動詞「てみせる」と「아·어 보인다」の対照研究

－ 構文的な特徴を中心に －

金秀榮

本稿では、日韓両言語の補助動詞「てみせる」と「아·어 보인다」には、どのような類似点と相違点があるかを構文的な観点から分析した。その結果をまとめると、次のようである。

第一に、日本語「てみせる」と韓国語「아·어 보인다」文のガ格として、共通的に現れるのは、1・3人称である。「てみせる」は文のガ格として、無情物が使いにくいのが、「아·어 보인다」は可能である。しかし、その場合の「아·어 보인다」は日本語の「見える」に対応する。

次に、自動詞「なる」は、「てみせる」と「아·어 보인다」の前に来ることができる。しかし、「되다」の意味が無意志的・自然な変化であれば、「아·어 보인다」は「見える」と対応する。そして、「てみせる」と「아·어 보인다」には「驚く」「感心する」のような無意志動詞も前接できる。しかし、その場合の「아·어 보인다」は日本語の「見える」に相応する意味になる。

最後に、「てみせる」と「아·어 보인다」と共起可能な副詞には、「必ず」「絶対」「何とか」がある。

A comparative study of auxiliary verbs 「te miseru」 and 「a·e boida」 in Japanese and Korean languages

－ Focusing on syntactic features －

Kim, Su-Young

In this paper, we analyzed what kind of similarities and differences exist between the auxiliary verb “te miseru” and “a·e boida” in Japanese and Korean languages from the syntactic features. The results are summarized as follows.

First, as the subject of the Japanese “te miseru” and the Korean “a·e boida” sentences, the first person and the third person commonly appear. And “te miseru” is difficult to use for inanimate objects as the subject of sentences, but “a·e boida” is possible. However, in that case “a·e boida” corresponds to the “mieru” in Japanese.

Next, the intransitive “naru” can come before “te miseru” and “a·e boida”. However, if the meaning of “doeda” is unnatural and natural change, “a·e boida” will correspond to “mieru”. Then, before “te miseru” and “a·e boida” you can also come to an unconscious verb such as “odoroku” “kansinsuru”. However, “a·e boida” in that case becomes meaning corresponding to “mieru” in Japanese.

Finally, there are “kanarazu”, “zettai” and “nantoka” in adverbs that can co-occur with “te miseru” and “a·e boida”.